



和小だより

弟子屈町立和琴小学校

令和7年12月25日 発行者 校長 工藤博之

～学校と家庭と地域で子育てる和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子（知）

強い心と体でやり抜く子（体）

優しい心で助け合う子（徳）



言葉で表すということ

校長 工藤 博之

今年話題になった言葉に贈られる「新語・流行語大賞」が発表されました。年間大賞には高市早苗首相による「働いて働いて働いて働いて働いてまいります。」が選ばれました。また、公益財団法人 日本漢字能力検定協会が日々の出来事や気持ちを“一文字”に込めて一年を振り返る今年の漢字が『熊』に決定しました。

『働いて 働いて…』は、高市首相が、外交や国内問題が山積する2025年の日本において、リーダー自らが身を粉にして働く姿勢を見せた意気込みを言葉に表現し、強い決意を表した言葉と受け止めました。また、『熊』は、日本漢字能力検定協会によると「日本各地で『熊』が出没し、国民の関心と不安が集中した年」「『熊』猫（パンダ）が中国に返還」などが決定理由のようです。ちなみに今年の漢字は、毎年年末に、1年の世相を表す漢字一字を全国から募集しているもので、どなたでも応募できるそうです。

皆さんは、今年の流行語や漢字はどのような言葉や漢字を思い浮かべますか？私は今年の4月に校長として採用され着任した和琴小学校の『和』です。『和』とは、大切にすべき芯を中心には据えてさえいれば、揺るがず、感性や感覚をよく働かせて様々なものと出会い、古いものを敬い、新しいものをうみだしていく精神だと言われています。子どもたちが中心の学校で、子どもたちや保護者、地域の方、教職員と係わりや繋がりができ、和琴小学校で「和・輪・話…」ができたことは1年を表すのにふさわしい漢字だと思っています。ご家庭で今年1年を思いだし、流行語や漢字で振り返ってみてはいかがでしょうか？楽しい会話がはずむかもしれませんね。

今年1年、保護者の皆様、地域の皆様、その他多くのご協力を頂いた皆様に対し、大変お世話になりましたことへの心からの感謝を申し上げますと共に、来年も引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、今年1年の締めくくりとさせていただきます。新年も素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

<1月の行事> 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	木	元日 学校閉序日		
2	金	学校閉序日		
3	土	学校閉序日		
4	日	週休日		
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土	週休日 ワインタースポーツ教室（～11日）		
11	日	週休日		
12	月	成人の日		
13	火			
14	水			
15	木	3学期始業式 図書館バス	12:45 14:00 14:55	○
16	金	児童委員会 スケート授業 ALT 定時退勤日	12:45 15:15	○
17	土	週休日		×
18	日	週休日		×
19	月	スケート授業	12:45 14:00 14:55	○
20	火	チャレンジ冬休み ALT	12:45 14:55	○
21	水	読み聞かせ スケート授業	12:45 14:00	○
22	木	高学年非行防止教室	12:45 14:00 14:55	○
23	金	ALT スケート予備日	12:45 14:00 14:55	○
24	土	週休日		×
25	日	週休日		×
26	月	スケート予備日	14:00 14:55	○
27	火	冬のスポーツフェスティバル ALT	14:00 14:55	○
28	水	二計測（低学年女子） 読み聞かせ 高学年食育授業	14:00	○
29	木	図書館バス 二計測（男子）	14:00	○
30	金	クラブ ALT 二計測（3～6年女子） スポーツ予備日 定時退勤日	14:00 14:55	○
31	土	週休日		×

12月の和小っ子

■町管理栄養士さんによる食育指導

11月20日（木）と28日（金）は、弟子屈町役場の管理栄養士・尾野笑花さんによる食育指導を高学年で行いました。この授業は、弟子屈町の「元気でしかが21計画」（第二次）に沿って実施しています。

20日は、栄養バランスの整った食事について等の座学を行いました。授業の後半では、次回の調理実習に向けて、学んだことを生かして一食分の献立を考え、調理の計画を立てました。

28日は、実際に調理実習を行いました。5年生はごはんと味噌汁、6年生は主菜と副菜を担当しました。尾野さんのアドバイスもあり、美味しくできて、大満足でした。と同時に、栄養バランスを考えたり、複数の工程を一緒に行ったりと、料理の奥深さを感じ取っていました。

尾野様、ご多用の中ご指導ありがとうございました。



■和琴小学校公開研究会

11月26日（水）は、公開研究会でした。本校は今年度、弟子屈町教育研究所の研究指定校となっており、研究に取り組んで参りました。弟子屈町教育委員会教育長・岩原勝行様を来賓に迎え、町内から19名の先生方にご参加をいただきました。参観された方より、子どもたちの頑張りをほめていただくとともに、本校の研究に対して、たくさんのご助言をいただきました。今後、本校の授業改善につなげていきました。



■全校集会～低学年発表～

3日（水）の全校集会は、低学年からの発表がありました。「ましゅうランド」の時と同様に、「わことしようてん」を開き、中高学年や先生方をお客様として招いて、生活科の「きせつとなかよしあき」「つくってためして」の学習で作ったおもちゃで遊んでもらいました。低学年の子どもたちは、おもちゃの遊び方や、見てほしいところを説明しました。中高学年の子どもたちは、説明を聞いておもちゃ遊びを大いに楽しんでいました。心温まる時間となりました。



■参観日・全体懇談・学級懇談

5日（金）は参観日でした。今回、低学年は生活科、中高学年は体育の授業を保護者に公開しました。低学年は、全校集会と同様に「わことしようてん」を開き、今度は保護者の皆様をお客さんとしてお招きし、手作りおもちゃで遊んでもらいました。保護者の皆様が、子どもたちの頑張りに寄り添いながら、楽しんでもくれたことで、子どもたちは満足感を味わうことができました。中高学年は、「グリッドサッカー」を行いました。作戦を立てて練習し、練習したことを試合で生かしていました。保護者の皆様から一つ一つのプレーに声援をいただいたことで、子どもたちはいつも以上に頑張っていました。授業後は、全体懇談と学級懇談を行い、児童の2学期のがんばりや、冬休みの生活等についてお伝えしました。保護者の皆様、ご多用の中ご来校いただきありがとうございました。



■アイヌ文化体験教室

10日（水）に、アイヌ文化体験教室を行いました。今年は「踊り」がテーマでした。ウポポ会等から、5名の方に講師として来ていただきました。踊りを一曲見せていただいた後、講師の方に踊りを教わり、真似しながら一緒に輪になって踊りました。踊りについての説明を聞き、場面を想像しながら取り組むことができました。また、後半は、ムックリの演奏を聴くとともに、体験もすることができました。何度も挑戦して、音が鳴ったときはとてもうれしそうでした。講師の皆様、ご指導いただきありがとうございました。



■雪山造成

暴風雪により、15日（月）と16日（火）が臨時休業となりました。保護者の皆様には、急な対応にご理解とご協力をいただきありがとうございました。たくさん雪が積もったので、今年度も鴨志田敬郷さんに雪山を造っていただきました。いつもより早い雪山の完成に、子どもたちは大喜びでした。そり滑りなど、雪遊びを楽しんでいます。ありがとうございました。



学校閉庁日

12月29日（月）から1月3日（土）までは学校閉庁日となります。学校は5日（月）から平常通り開きます。閉庁日の期間に何かありましたら、下記まで連絡をお願いします。

弟子屈町教育委員会 015-482-2945